

東地協ニュース 2019.12 第37号



令和元年の年の瀬に

(一社) 東京都地質調査業協会

監事 鈴木 明夫

早いもので、令和元年も残すところわずかとなりました。

以前何かで読んだのですが、年を取るほど時間の経過を早く感じるそうです。早いものでなどと言わない方がよいのかもしれません。とはいうものの一般的に楽しいことは早く過ぎ、辛いことは長く感じるようですから、早いもので、も悪いことばかりでは無いのでしょうか。

今年は、大坂なおみの全豪オープンVに始まり、はやぶさ2のリュウグウ着地、イチローの引退、ボーリングマシン特別講習会、天皇陛下のご即位、令和に改元、20周年記念式典、ラグビーW杯ベスト8、消費税率10%、ノーベル賞受賞、台風被害、都との意見交換会などなど様々なことが思い返されます。

中でも地質調査業に携わる者と致しましては、自然災害による地盤被害に目を背けるわけには参りません。(被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。)

東京でも水害・土砂災害が発生しており、遂に当協会が締結している東京都との防災協定による緊急調査が要請されるに至りました。

気候変動による水害・土砂災害の頻発・激甚化、首都直下地震等の巨大地震の発生等が懸念されております。

社会貢献活動、技術力・資質の向上に努め、防災・減災対策のほんの一助にでもなれるようななどと考えさせられた年の瀬です。

皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

● 会議報告等

○ 理 事 会

1. 令和元年度 第3回

日時：令和元年7月29日（月）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 東京都予算要望ヒアリングについて
 - 1) 都議会都民ファーストの会(8月2日)
 - 2) 都議会自由民主党 要望書提出(8月2日)
 - 3) 都議会立憲民主党(8月20日)
- (3) 第3回災害対策セミナーin 東京について
8月1日 新宿区立角筈区民ホール
- (4) 地盤調査に関する研修・防災展示の依頼について
 - 1) 東京都土木技術支援・人材育成センターより
東京都建設局 (7月18日)
 - 2) 東京都住宅政策本部 都営住宅経営部技術管理課
(8月28日)
 - 3) 令和元年度防災展
 - ・東京都主催 防災展（二子玉川）※関東協会と共催
(9月15日, 16日)
- (5) 総務・広報委員会関係
 - 1) 第2回委員会報告
- (6) 技術委員会関係
 - 1) 第3回委員会報告
- (7) その他報告
 - 1) 20周年記念式典決算報告および参加者について
 - 2) ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会(秋期)
について (10月4日, 5日)
 - 3) 6月正味財産増減計算書について
 - 4) 「スムーズビズ キックオフイベント」について
 - 5) ボーリングマシン稼働調査 速報6月分
 - 6) 全地連E-mail かわら版 6月号

2. 令和元年度 第4回

日時：令和元年10月8日（火）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 東京都（建設局・財務局）との意見交換会について
- (3) 総務・広報委員会
 - 1) 第3回, 第4回委員会報告
- (4) 技術委員会
 - 1) 東京都住宅政策本部技術講習会「地盤調査の実務」研修会

- 2) 東京都総合防災訓練〈多摩市〉展示参加
- 3) 東京都防災展〈二子玉川〉展示参加
- 4) スーパーエコタウン見学と地盤環境研修会
- 5) 関東協会との合同委員会（リクルートパンフ作成）
- (5) ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会(秋期)
- (6) 正味財産増減計算書(9月)について
- (7) イベント開催に係る後援依頼について
- (8) 東京都スムーズビズ推進結果公表イベント
- (9) 新規会員の勧誘について

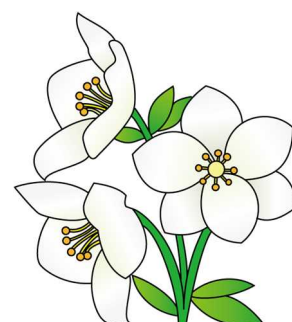
3. 令和元年度 第5回

日時：令和元年12月9日（月）

- (1) 前回議事録の確認
- (2) 東京都との意見交換会について
財務局 11月13日, 建設局 11月22日
- (3) 正味財産増減計算書(11月末)
- (4) ボーリングマシン稼働調査 速報10月分
- (5) 会員の入退会について
- (6) 総務・広報委員会関係報告
 - 1) 東地協ニュース第37号について
- (7) 技術委員会関係報告
 - 1) 災害対策アンケートについて
- (8) 「スムーズビズ実践期間～やってみよう!～」の協力依頼

4. 次回理事会開催予定

日時：令和2年2月12日（水）



☆ トピックス(協会行事紹介)

◎スーパーエコタウン見学と地盤環境研修会 (環境部会)

日 時 : 令和元年10月9日(水)

見学施設: スーパーエコタウン

(城南島、中央防波堤埋立処分場)

令和元年10月9日「スーパーエコタウン見学と地盤環境研修会」と題して、東京湾岸地域に整備された「廃棄物処理・リサイクル施設の見学会」と「災害廃棄物の処理や法整備等に関する講習会」を行い、11名の方が参加されました。

見学会の元は、公益財団法人 東京都環境公社様が一般参加者を募り先進的なリサイクル施設を広く理解いただくことを目的としたツアーです。これに「東京都地質調査業協会」として参加したものです。

スーパーエコタウンとは、首都圏における廃棄物問題の解決と環境産業の立地を促進し循環型社会への変革を目的として、東京都が国の都市再生プロジェクトの一環として整備し平成29年6月に完成した施設¹⁾です。今回は大田区城南島に整備された2施設(S.P.E.C株式会社様、高俊興業株式会社様)と中央防波堤内側埋立地の1施設(J&T環境株式会社 東京臨海エコクリーン様)を見学しました。

前者では、環境調査で我々が触れる機会が多い「埋設廃棄物・汚染土壌」や「建設混合廃棄物」の中間処理(受け入れ～再生資源)の工程について質疑応答形式で理解を深めることができました。一方、後者では、「産業廃棄物・感染性医療廃棄物」を焼却処分する設備を見学しました。焼却副産物(スラグや金属など)の再利用、排熱を利用した発電技術(サーマルリサイクル)、有害排出物(ダイオキシン類など)の環境対策に関する仕組み技術を学びました。

見学を終え場所を会議室に移して1時間程度の講習会を行いました。「令和元年台風15号」から1箇月経過するも、なかなか進まない災害廃棄物処理の報道を目の当たりにしたことから、講習内容を「東京湾岸エリアを取り巻く環境変化」から「災害廃棄物対策について」に急遽変更してタイムリーな話題提供に努めました。

その後に発生した「令和元年台風19号」がもたらした暴風雨および豪雨による災害(激甚災害指定)では、

71河川140箇所では堤防が決壊し99人(行方不明3人除く、2019年12月12日15時現在)²⁾の尊い命が失われたことは、地質調査に携わる我々技術者の記憶に新しいものです。

最後に、今回の研修会が御参加いただいた皆様にとって「地盤環境分野」における総合的な知見を深める一助となれば幸甚に存じます。また、公益財団法人 東京都環境公社様、そしてスーパーエコタウンの3社様には貴重な機会の提供と非常に興味深い説明を頂きました。ここに厚く御礼を申し上げます。

<参考文献>

- 1) 東京都環境局 資源環境推進部計画課：
平成30年度 登録番号(64) 環境資料第30079号
「スーパーエコタウンの概要」
- 2) 内閣府 HP:「令和元年台風第19号等に係る被害状況等について、令和元年12月12日15時00分現在、非常災害対策本部」
<http://www.bousai.go.jp/updates/r1typhoon19/index.html>



<スーパーエコタウン
施設見学風景>



<講習会風景>



(技術委員 百瀬 忍)

◎ 東京都との意見交換会（財務局、建設局）

昨年に引き続き、東京都財務局及び建設局との意見交換会を開催し、以下のとおり協会活動報告と都の入札制度に関する改善要求を行いました。

【東京都 財務局】

日 時：令和元年 11 月 13 日（水）10:00～11:30

場 所：都庁第一庁舎 4 階 第一入札室

出席者：[東京都財務局 5 名]

新田見契約調整担当部長

荒山契約調整担当課長

武田電子調達担当課長

岡村契約調整技術担当課長

浜契約調整技術担当課長補佐

[東京協会 7 名]

網代会長

長谷川副会長

亀井総務広報委員長

川井技術委員長

鈴木監事

岡部事務局長

野田総務広報委員

議 事：1) (一社)東京都地質調査業協会の活動状況

2) 意見交換（右記の 3 件）

【東京都 建設局】

日 時：令和元年 11 月 22 日（金）15:00～16:40

場 所：都庁第二庁舎 5 階 B 会議室

出席者：[東京都建設局 4 名]

中村技術管理課課長

荒井技術管理課課長代理（調整）

外崎技術管理課課長代理（積算）

中嶋技術管理課設計担当

[東京協会 7 名]

網代会長

長谷川副会長

亀井総務広報委員長

川井技術委員長

鈴木監事

岡部事務局長

野田総務広報委員

議 事：1) 東京都（建設局）の取組

～平成 31 年度 公共工事の品質確保取組方針～

2) (一社)東京都地質調査業協会の活動状況

3) 意見交換（右記の 3 件）

■ (一社)東京都地質調査業協会の活動状況

協会事務局より、協会の活動目的、あゆみ、運営組織、事業計画と昨年度の活動内容を報告。

■ 意見交換

（地質調査業務の発注に関する要望について）

I 品確法に基づく低価格入札の防止対策について

＜具体的要望事項＞

- (1) 最低制限価格の設定
- (2) 総合評価方式における価格点の改善
- (3) 予定価格の入札後の公表

II 積算基準の適正な運用と設計図書の明確化

＜具体的要望事項＞

- (1) 調査目的・仕様・数量・仮設条件の明確化
- (2) 市場価格や価格相場を反映した適切な積算
- (3) 質問に対する的確な回答
- (4) 業務内容や規模に応じた適切な工期設定
- (5) 適正な変更契約（金額・工期）の実施

III 地質調査業務における評価項目の提案

優良表彰制度の改善を求め、地質調査業務における評価項目を提案（地元対応、安全対策、環境対策 等）。

以上

（協会事務局）

◎ 第3回「災害対策セミナー in 東京」

(8月1日 会場：新宿区立角筈ホール)

一昨年より毎年開催しております東京都地質調査業協会、建設コンサルタンツ協会関東支部及び東京都測量設計業協会（以下、3団体）の共催による災害対策セミナーが、8月1日、新宿区立角筈ホールにて開催されました。このセミナーは、東京都と3団体の間で災害協定が締結されたことを契機に、首都東京における大規模災害の発生に備え、防災・減災のための協会活動の取組みについて考える機会として企画されました。

はじめに、東京都港湾局離島港湾部長 片寄光彦氏よりご挨拶を頂戴し、基調講演では、国土地理院防災企画調整官の永山透氏より、国土地理院における防災・災害対応の近年の取組みについて貴重なご講演をいただきました。その他、東京都総務局、建設局及び港湾局より東京都における災害時の取組みについてご説明いただきました。

3団体からは、東京都と3団体の協定に基づく応急復旧対応の流れについて、東京都内の地質リスクに関する話題などを取り上げました。

当協会からは、川井技術委員長より地質協会の立場から提案する災害対策として「東京都における災害時の地質リスク」について、具体例を挙げながら丁寧にご説明いただきました。

いつ発生するかわからない自然災害に対し、いざという時にこの災害協定がしっかりと機能するよう、東京都と地質・測量・建コンの3団体との間で繰り返し内容を確認し合い、協力体制を作り上げておくことが大切です。そのためにも本セミナーの役割は大きく、今後も継続して開催していきたいと考えております。会員の皆様におかれましても、協定内容の確認と今後の備えのために、積極的に本セミナーにご参加いただければと存じます。



(協会事務局)

◎ 防災展示（2件）

1) 令和元年度 東京都・多摩市合同総合防災訓練

日時：令和元年 9月 1日(日)

会場：パルテノン大通り（多摩センター駅前周辺）

内容：防災展示ブース出展

- ・ 宅地の地盤検索
- ・ 液状化実験装置の実演
- ・ 防災パネル展示



2) わくわく！みんなでぼうさいフェスタ（東京都防災展）

日時：令和元年 9月 15日(土)、16日(日)

会場：二子玉川ライズ 中央広場

内容：防災展示ブース出展

- ・ 宅地の地盤検索
- ・ 液状化実験装置の実演
- ・ 防災パネル展示



◎ 2019 年度ボーリングマシン安全衛生特別教育講習会 (秋期・10月4日～10月5日)

この講習会は当協会の地質調査技術の向上に関する事業の一環として、東邦地下工機株式会社様(東京都品川区)にご協力頂き、毎年春・秋の2回実施しています。

講義内容は、1日目の学科講習、2日目の実技講習に分かれ、2日間受講した方には修了書が授与されます。

平成2年10月1日に改正された「労働安全衛生規則」では、ボーリングマシン運転及び助手作業の業務には、特別教育を修了した者を就かせることが義務付けられています。各社、自社組織等にて特別教育を実施されているかと存じますが、当協会主催の特別教育講習会もぜひご活用ください。



◎ 講師派遣 (2件)

1) 東京都建設局の研修へ講師派遣

※ 東京都土木技術支援・人材育成センターからのご依頼

研修名：「災害対策科」

2日間の研修のうち、下記のパートを担当。

日 時：令和元年 7月18日(木) 9:30～10:00

会 場：建設局職員研修所(新宿区大久保)

対 象：災害対策事業に携わる職員 等

内 容：東京における災害時の地質リスク

講 師：協会技術委員長(理事) 川井 康右 氏

2) 東京都住宅政策本部 都営住宅経営部の研修へ講師派遣

研修名：「地盤調査の実務」

日 時：令和元年 8月28日(水) 13:00～17:00

会 場：東京都庁第二本庁舎 12階中央 会議室

対 象：設計等を行う職員

内 容：(下表参照)

講 師：協会技術委員 4名

内 容	講 師
東京都地質調査業協会 挨拶	会 長 網代 稔
1. 東京都における地形・地質概要と地質リスク 2. 地盤調査計画の立て方	技術委員 長沢 幸人
3. 調査の方法	技術副委員長 長谷川 理
4. 地盤調査結果の活用	技術委員 山内 政也
5. 計算演習 6. 事前アンケートに対する質疑	技術委員長 川井 康右



＜「地盤調査の実務」研修風景＞

■ 会員(正会員・賛助会員)動静

(1) 会員の入会

[正会員]

- ・(株)地研コンサルタンツ 東京事務所
代表者：東京事務所長 吉田 義英 氏
住 所：〒179-0081 東京都練馬区北町7-7-17
T E L：03-5945-9720
※ 令和2年 1月入会

[賛助会員]

- ・(株)オカダコンストラクト
代表者：代表取締役 岡田 貴行 氏
住 所：〒171-0033 東京都豊島区高田2-11-1
T E L：03-3983-3467
※ 令和元年11月入会

(2) 住所変更

- ・大建基礎(株)
[新住所]
〒183-0035 東京都府中市四谷1-27-23



お店紹介

店名：エスカイヤクラブ
場所：銀座、日比谷、新宿、池袋、赤坂、横浜
他 全国全14店舗
Open：17:00～11:00(店舗による)

エスカイヤクラブは会員制クラブです。和洋中お店により出てくる料理が変わり、それぞれその日の気分で食事を楽しめるお店です。またボトルキープは全国で使用できるため、その店毎に注文する必要がない所も便利です。

お値段は少々お高めですが、予約なしで入っても大体座れるため急な接待にも向いています。加えて宴会のみのプランですが、5000円で飲み放題プラスお料理付き！もちろん変なお酒は一切なし！！と言うお得プランも用意されています。

これだけでも十分楽しんでいただけるかと思いますが、エスカイヤ最大の売りはバニーガールです。耳の角度までこだわり抜いた衣装を着ておもてなしをしてもらえます。

事前予約による一回お試しプランもあるので、是非足を運んでみてください。



▲ 行事日程

日 程	行事名・内容等
1月14日	(関東・全地連) 新年賀詞交歓会
4月3, 4日	(東京) R2年度 ボーリング講習会(春)
5月	(東京) 第36 回定時総会
5月13日	(関東) 第6 回定時総会



・ 編集後記 ・

今年5月に新元号となった「令和元年」も、早いもので今月を残すのみとなりました。

ラグビーワールドカップやプレミア12等、日本チームの活躍には興奮と感動をいただきました。

来年の東京オリンピック・パラリンピックは、既に今から楽しみです。

一方では、台風19号による被害など、今年も各地で大きな災害が相次ぎました。

地質調査業に携わる者として、人々の安全・安心な暮らしに貢献するという責任をあらためて認識した年でした。

平成から令和へ、この時代が、さらに安全で豊かな住みよい社会になればと願います。

令和2年、2020年もよろしくお願い申し上げます。

(T.T)



東地協ニュース 2019.12 第37号

発行・編集 一般社団法人東京都地質調査業協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-6-8 (内神田クレストビル)

TEL 03-3252-2963 FAX 03-3252-2971

<http://www.tokyo-geo.or.jp/> E-Mail info@tokyo-geo.or.jp